

A会場

座長 白井靖敏(名古屋女子大学)

(10:00~11:00)

- A-01 理科における失敗を活かす指導について-「生産的失敗」を活用した「太陽と月の形」を例として-
○塚本隼平、寺田光宏(岐阜聖徳学園大学)
- A-02 Twenty First Century Science の枠組みを活かしたテキストの開発と評価-健康と病気を中心として-
○石垣彩奈、寺田光宏(岐阜聖徳学園大学)
- A-03 理科における「課題への傾倒」を視点とした才能の一考察 -科学的な工作を通して-
○清水大輝、寺田光宏(岐阜聖徳学園大学)
- A-04 *科学的な探究を促進させるパフォーマンス課題 -浮沈子を用いた单元末の実践を通して-
松浦 亮太、古川 貴之、三橋 直哉(岐阜大学教育学部附属中学校、中村 琢(岐阜大学)
◇休憩(11:00~11:15)◇

座長 遠藤優介(愛知教育大学)

(11:15~12:15)

- A-05 主体的で対話的な深い学びをするために
○長尾 宗往(四日市市立港中学校)
- A-06 *小学校理科授業の対話学習における学習者の役割
大串爽太郎(岐阜大学)、藤原玄宜、佐藤秀行(岐阜大学教育学部附属小学校)、中村琢(岐阜大学)
- A-07 *深い学びを生み出す指導の在り方~自ら妥当かどうか吟味することに焦点を当てて~
○藤原玄宜(岐阜大学教育学部附属小学校)、中村琢(岐阜大学)
- A-08 *小学校理科における協働学習を取り入れたカリキュラム開発のための研究2 小学校6年生の学習単元での検討
○谷口弘明(愛知教育大学大学院)、大鹿聖公(愛知教育大学)
◇昼食(12:15~13:15)◇

座長 大鹿聖公(愛知教育大学)

(13:15~14:15)

- A-9 *中学校3年生の送電を深く理解する授業案
○小西 伴尚、川田 博基、秦 浩之(三重中学校・高等学校)、杉崎 隆、南 創、藤原 信也、倉田 茂、鈴木 伸明、尾上 勝利、茂森 則幸、東本 達也((中部電力)、平賀 伸夫(三重大学)
- A-10 高等学校「物理基礎」における生徒の理解度を深めるための一考察
宮田 一昌(三重高等学校)
- A-11 *中学校での「回路と電流・電圧」の指導における粒子モデルと PhET の利用
○高城 紀孝(津市立芸濃中学校)、荻原 彰、國仲寛人(三重大学)
- A-12 *乾電池で箔検電器が開く実験を行い、中学校からの電力(仕事率)を仕事と関連づけて理解させる方法
○尾崎浩巳(岐阜大学、日本科学技術教育開発協会)、中村琢(岐阜大学、日本科学技術教育開発協会、安藤雅夫(東海学院大学、日本科学技術教育開発協会)

◇休憩(14:15~14:30)◇

座長 藤原玄宜(岐阜大学教育学部附属小学校)

(14:30~15:30)

- A-13 自然や生活との関わりが分かる理科学習を目指して~「貫く問い」を軸にした単元学習~
杉山瑛一(浜松市立奥山小学校)
- A-14 科学的な見方や考え方を育成する理科学習-児童が試行錯誤するものづくりを通して-
嶋崎智(名古屋市立万場小学校)
- A-15 小学校理科のものづくりコンテンツ系統図作成
○伊藤萌子、○岡部由佳、○吉岡佳波、吉川直志(名古屋女子大学)
- A-16 実験方法や結果を比較しながら、根拠をもとにして考えることに楽しさを感じる子の育成~小学3年生「チャレンジ!太陽パワーでエコプリン作り」の実践を通して~
○山本早織(愛知県幸田町立荻谷小学校)
- ◇休憩(15:30~15:45)◇

座長 中村琢(岐阜大学)

(15:45~16:45)

- A-17 *中等理科教員養成の国際比較-14カ国のITEプログラムの多様性-
○平野俊英(愛知教育大学)、Jon E. Pedersen(サウスカロライナ大学)、磯崎哲夫(広島大学大学院)
- A-18 *理科に接続する小学校生活科に関する研究 -イギリスの初等科学教育に着目して-
○小川春菜、内海志典(岐阜大学)
- A-19 手作り「科学絵本」の読み聞かせによる教育的効果
○橋本美彦(中部大学)

A-20 幼児へのSTEM教育の実践的研究-ゆりかご保育園の事例から-

○坂田尚子(静岡大学創造科学技術大学院)

B 会場

座長 國仲寛人(三重大学)

(10:00~11:00)

B-01 キッチンで化学を!!化学をもっと身近に感じるには...

○東浦 啓子(三重中学校・高等学校)

B-02 *中学校第3学年「化学変化とイオン」におけるカリキュラム開発2 ~イオン概念を理解させるための実験教材の改善~

○久野史絵、大鹿聖公(愛知教育大学)

B-03 *実験目的の意識化を促す概念理解②-原子モデルを適用した物質の分解実験-

○原山 慎(愛知教育大学大学院)、平野 俊英(愛知教育大学)

B-04 *ピア・インストラクションにおけるコンセプト作成の視点-高等学校化学分野に焦点をあてて-

○岩田 晋太郎(愛知教育大学大学院)、遠藤 優介(愛知教育大学)

◇休憩(11:00~11:15)◇

座長 郡司賀透(静岡大学)

(11:15~12:15)

B-05 *解釈学的循環と観察・実験の取り扱いⅠ-解釈としての考察と主体的行為としての観察や実験-

○遠西昭寿(愛知教育大学)、福田恒康(愛知淑徳中学校・愛知淑徳高等学校)、佐野嘉昭(名古屋市立平針中学校)

B-06 *解釈学的循環と観察・実験の取り扱いⅡ-理解のための理論体系全体と観察や実験の関係-

○福田恒康(愛知淑徳中学校・愛知淑徳高等学校)、佐野嘉昭(名古屋市立平針中学校)、遠西昭寿(愛知教育大学)

B-07 *解釈学的循環と観察・実験の取り扱いⅢ-定比例の法則の学習における理論体系全体と観察や実験の関係-

○佐野嘉昭(名古屋市立平針中学校)、福田恒康(愛知淑徳中学校・愛知淑徳高等学校)、遠西昭寿(愛知教育大学)

B-08 *科学探究能力の変容-中高理科課題研究の取組調査-

○青木一真(岐阜大学大学院)、大串爽太郎、深瀬未紗樹、細田佳佑、中村琢(岐阜大学)

◇昼食(12:15~13:15)◇

座長 竹本岩樹(浜松学院大学)

(13:15~14:15)

B-9 *Relationships Between Self-Efficacy, Content Knowledge, and STEM Perspective in Pre-Service Elementary School Teachers

○Pramudya Dwi Aristya, Putra, Yoshisuke Kumano(静岡大学創造科学技術大学院)

B-10 *Indonesian Students' Attitudes toward STEM and Career Interest Based on Gender

○Lely mutakinati, Kumano Yoshisuke(静岡大学創造科学技術大学院)

B-11 *探究活動における問いの研究

○小林美沙希(静岡大学大学院)、熊野善介(静岡大学)

B-12 E-STEM キャンプ 2016 における学習の事例研究

○石川遥(静岡大学大学院)

◇休憩(14:15~14:30)◇

座長 熊野善介(静岡大学)

(14:30~15:30)

B-13 *小学校理科における粒子概念の形成に関する研究 -「物の溶け方」に焦点を当てて-

○小林由季、内海志典(岐阜大学)

B-14 中学校理科における概念の道具的機能を活かした指導 -粒子に注目して-

○藤井 史弥、寺田 光宏(岐阜聖徳学園大学)

B-15 *Chemistry in Context における“context”に関する記述内容の変遷

○稲田涼介(静岡大学)、郡司賀透(静岡大学)

B-16 中学校理科におけるレリハンスを高める教材の開発と評価-ごま塩と地域企業に注目して-

○山口 健三、寺田光宏(岐阜聖徳学園大学)

◇休憩(15:30~15:45)◇

座長 平賀伸夫(三重大学)

(15:45~16:45)

B-17 実感を伴った理解を図る理科学習

○長崎寛之(名古屋市立高田小学校)

B-18 備長炭電池に関する基礎研究—起電力の測定を中心に—

○眞野恵佑, 谷川直也(岐阜聖徳学園大学)

B-19 ダニエル電池に関する基礎研究—起電力の測定を中心に—

○大塚淳弘, 谷川直也(岐阜聖徳学園大学)

B-20 高等学校生物における科学技術の発展を踏まえた実験の在り方についての実践的研究

○奥村仁一(静岡市立清水桜が丘高等学校)

C 会場

座長 古屋康則(岐阜大学)

(10:00~11:00)

C-01 *アメリカザリガニの配偶者選択に関する研究—小中学校における動物のふえ方に関する新しい教材—

川舞香(伊賀市立玉滝小学校・)、後藤太一郎(三重大学)

C-02 *小学校における昆虫の学習に関する教材としてのアリの飼育・観察

田中初美, 後藤太一郎(三重大学)

C-03 自分の言葉で語ることのできる子の育成を目指して~3年生理科「ゴムや風でものをうごかそう」の実践を通して~

○宮内 美樹(愛知県高浜市立吉浜小学校)

◇休憩 (11:00~11:15) ◇

座長 寺田光宏(岐阜学園聖徳大学)

(11:15~12:15)

C-05 中耳腔内圧を調整する耳管機能の演示モデル

○村田公一(専門学校日本聴能言語福祉学院)、柳原由起(東海学院大学)、廣渡洋史、池田雅志(岐阜保健短期大学)、高橋哲也(名古屋女子大学)

C-06 *生命について科学的に考えさせる授業の実践(2)—ポトフォリオシートを用いた見方・考え方に対する効果—

○石黒 茂(愛知医療学院短期大学)、大鹿 聖公(愛知教育大学)

C-07 思考の可視化と操作化による対話的な学びと理科授業実践

○中澤 祐介(静岡県磐田市立南部中学校)

C-08 保育者・小学校教員志望学生における植物に関する認識の実態

○一柳慶一(東海学園大学)

◇昼食 (12:15~13:15) ◇

座長 内海志典(岐阜大学)

(13:15~14:15)

C-9 *中学生のアーギュメンテーションスキルに関する研究—理科における反証に焦点を当てて—

○芝直輝(静岡大学院)、丹沢哲郎(静岡大学)

C-10 *PCK モデルを用いた理科教師の省察場面に関する研究—研究協議会での議論に焦点を当てて—

○大石勇希(静岡大学院)、丹沢哲郎(静岡大学)

C-11 *「高レベル放射性廃棄物の処分問題」を自分ごととして考える教材の開発

○田中大樹(三重大学大学院)、平賀伸夫(三重大学)

C-12 *博物館が作成する学校種・学年別ワークシートの内容分析

○崎山琢人(三重大学大学院)・平賀伸夫(三重大学)

◇休憩 (14:15~14:30) ◇

座長 須山知香(岐阜大学)

(14:30~15:30)

C-13 *意識して起こす反応と無意識に起きる反応(反射)の伝達時間の違いを実感させる教材の開発

○鯉江 直輝、中村 琢、古屋 康則(岐阜大学)

C-14 *理科における原発事故後の放射線教育— 人歯の放射能測定 —

○深瀬未紗樹, 中村琢(岐阜大学)

C-15 *中等教育の理科授業における放射線教育の実践と評価

細田佳佑, 中村琢(岐阜大学)

C-16 自然事象について目的意識をもって追究し, 科学的思考力を育てる理科学習 中学3年生 グッピーのブリーダーになる

【※印を付す発表は 日本教育大学協会東海地区理科部門会 会員分】

う！～遺伝の規則性を知ろう～

○花井咲絵子(豊橋市立高師台中学校)、藪田ちひろ(豊橋市立豊城中学校)

◇休憩 (15:30～15:45) ◇

座長 小西伴尚((三重中学校・高等学校)
(15:45～16:45)

- C-17 理科教育の指導に役立つ身の回りの自然～揖斐川最上流の徳山ダムと庄川の鮭～
小椋郁夫(名古屋女子大学)
- C-18 *「葉にできたでんぷんのゆくえ」 1. 研究授業の実践報告
佐藤秀行、藤原 玄宜(岐阜大学附属小学校)、亀山千沙希、須山知香、古屋康則(岐阜大学)
- C-19 *「葉にできたでんぷんのゆくえ」2. 実験方法の改善および授業計画
○亀山千沙希、須山知香(岐阜大学)、佐藤秀行、藤原玄宜(岐阜大学附属小学校)、古屋康則(岐阜大学)
- C-20 小学校教員養成課程の学生によるレインボーコーンの教材利用の発想
○高橋哲也、小椋郁夫(名古屋女子大学)、今度ゆりこ(愛知県がんセンター)、村田公一(専門学校日本聴能言語福祉学院)

D 会場

座長 栗原行人(三重大学)
(10:00～11:00)

- D-01 「てこの規則性」を見つける実践
○白井 聡(菰野町立鵜川原小学校)
- D-02 * デジタルカメラを用いた光害の測定
○越村真帆、萩原拓也、加藤明音、高橋龍大、布田帆風、伊藤信成(三重大学)
- D-03 * Web カメラを用いた日の出位置の季節変化の撮影
伊藤信成(三重大学)
- D-04 小学校理科天文分野における対話的学びを促すデジタルコンテンツ開発-岐阜県内の小学校で満月の動きを撮影する
○水谷雅典・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)

◇休憩 (11:00～11:15) ◇

座長 伊藤信成(三重大学)
(11:15～12:15)

- D-05 鉱物の結晶成長を通じて「地球」概念の獲得を目指す教材と学習プログラムの開発-縞瑪瑙の観察とロックキャンディ・南極石結晶を作る実験
○伊藤舞・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)
- D-06 初等理科教育における観察・実験ビデオクリップ集の作成-撮影機材の検討とロケーション撮影
○辻ひかり・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)
- D-07 中学校地学分野における防災意識を高める火砕流のモデル実験に関する研究-3Dプリンタを用いた御岳火山モデリングと火山ハザードマップとの比較
○田中健二郎・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)
- D-08 示準化石の学習におけるモロッコ産デボン紀ファミニアの地層から産するクリメニア化石(アンモナイト亜綱)の活用-化石の同定と地質時代の推定
○河合佑里恵・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)

◇昼食 (12:15～13:15) ◇

座長 田代直幸(常葉大学大学院)
(13:15～14:15)

- D-9 岐阜天文台を活用した GSGU キャンパスビオトープ実験-期待される成果と課題
○福田琴・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)
- D-10 * 三重 CST プログラムを通じた授業実践～小学校第3学年「太陽の動き」より～
前田昌志(三重大学教育学部附属小学校)
- D-11 擬人体感学習による理科の主体的な学びのコンテンツ作成
○秋谷真衣、○小林亜衣、○長崎由加里、○茗荷谷 穂、吉川直志(名古屋女子大学)
- D-12 宇宙の広さを実感する体を使った体感学習の方法
吉川直志(名古屋女子大学)

◇休憩 (14:15～14:30) ◇

【※印を付す発表は 日本教育大学協会東海地区理科部門会 会員分】

座長

(14:30～15:30) 谷川直也 (岐阜聖徳学園大学)

- D-13 * 中学校第2学年『気象のしくみと天気の変化』における水害に関するカリキュラム開発
○小椋健太(愛知教育大学大学院)、大鹿聖公(愛知教育大学)
- D-14 キャリア教育を基盤とした理科教育の実現 ―小5「天気の変化」の実践から―
○伊藤啓太(浜松市立都田南小学校)
- D-15 学習したことが日常生活や社会に役立っていることを捉える理科学習
高井要治(名古屋市立御田中学校)
- D-16 理科教育における日常生活についての研究動向
○杉山葵、田代直幸(常葉大学大学院)、佐藤和紀(常葉大学)

◇休憩 (15:30～15:45) ◇

座長 平山大輔(三重大学)

(15:45～16:45)

- D-17 * 多面的・総合的な見方を育むための街づくり教材の開発とその有用性
鬼頭和之(愛知教育大学)
- D-18 段ボールコンポストを用いたESD・環境教育の実践に向けて-段ボールコンポストの構成・フルートの評価
○早川貞幸(岐阜聖徳学園大学大学院)・石川一史(ダイナパック株式会社)・川上紳一(岐阜聖徳学園大学)
- D-19 * 中学校理科における日常生活や社会との関連を重視するカリキュラムに関する研究
○矢嶋諒輝、内海志典(岐阜大学)